

現場説明書

- 1 業務名 令和5年度北下浦漁港海岸野比護岸海岸メンテナンス工事調査・設計業務
2 監督員 港湾部 港湾整備課

説明事項

1. 入札等に関する事項について

- (1) この業務の入札又は見積(以下「入札等」という。)は、業務委託契約書又は業務委託請書(以下「契約書等」という。)、入札公告又は指名競争入札執行通知書及びこの説明書に記載する条件により、横須賀市の契約規則、契約履行規則及び工事等検査規則(以下「契約規則等」という。)に従って行う。
- (2) 入札等後は、設計書、仕様書及び図面(この説明書及び質問回答書を含む。以下「設計図書」という。)、契約書等若しくは契約規則等の内容又は施行場所の状況について、不明等を理由として異議の申立てはできないので、入札等前に十分究明すること。

2. 前払金について

前払金 する しない
前払金を受けようとする場合は、その旨を申し出ること。

3. 部分払について

部分払 する(回以内) しない

4. 継続事業に係る業務の各会計年度別支払限度額について

- (1) 継続事業に係る業務の各会計年度における委託代金額の支払限度額及び前払金の割合は、次のとおりである。

会計年度	支払限度額 (委託代金額に対する割合)	前払金
初年度(<input type="checkbox"/> 年度)	<input type="checkbox"/> %	支払限度額・委託代金額の <input type="checkbox"/> %
第2年度(<input type="checkbox"/> 年度)	<input type="checkbox"/> %	支払限度額・委託代金額の <input type="checkbox"/> %
第3年度(<input type="checkbox"/> 年度)	<input type="checkbox"/> %	支払限度額・委託代金額の <input type="checkbox"/> %

- (2) 各会計年度における委託代金額の支払限度額は、受託者決定後業務委託契約書を作成するまでに受託者に通知する。

5. 契約に関する事項について

- (1) 設計図書関係

- ア 土木工事等の場合における工種別等の契約数量は、設計書の数量の内訳書に表示された数量による。
- イ 仮設、工法等工事目的物を完成するために必要な一切の手段については、設計図書に特別の定めがある場合を除き、受託者の責任において定めること。
- ウ 契約の締結にあたっては、契約書等に設計図書を袋とし、割印をすること。ただし、図面が大型等の場合にあつては、別冊とすること。

- (2) 提出書類関係

- ア 委託代金内訳書 要提出(契約締結後7日以内)
提出不要
- イ 工程表 要提出(契約締結後7日以内)
提出不要
- ウ 着手届 着手後5日以内に提出すること。
- エ 現場代理人及び主任技術者等届 契約までに現場代理人及び主任技術者等の経歴書も同時に提出すること。
- オ 下請負者届 下請負を発注の都度、提出すること。

(3) 監督員通知関係

監督員を2人以上置くこととした場合において、権限を分担させるときは、各監督員の権限の内容を別に通知する。

(4) 支給材料、貸与品関係

ア 支 給 材 料	あり	なし
イ 貸 与 品	あり	なし

(5) 条件変更等の関係

業務の施行に当たり、設計図書と現場の状態とが一致しないこと等の事実を発見したときは、単に事実関係のみでなく、設計図書の訂正に必要な資料、図面等を添付した書面で通知すること。

(6) 設計変更等の関係

必要により業務内容を変更する場合は、原則としてその必要が生じた都度契約変更の手続を行うが、軽微なものは監督員の指示により業務内容の変更を行い、これに伴う契約変更の手続は、履行期間の末に行う。

(7) 部分引渡し関係

部分引渡し指定部分	あり	なし
-----------	---------------	----

6. テクリスの登録について

受託者は、受注時又は変更時及び完了時において委託代金額が100万円以上の業務について、測量調査設計業務実績情報サービス(TECRIS)入力システムに基づき、監督員に登録内容の確認を受けた後に、(一財)日本建設情報総合センターに登録申請しなければならない。

ただし、建築関係業務においては、対象外となる場合があるので監督員と協議すること。

また、(一財)日本建設情報総合センター発行の「登録内容確認書」が受託者に届いた際には、直ちに監督員に提出しなければならない。

登録申請の期限は、次のとおりとする。

- (1) 受注時登録データの提出期限は、契約締結後10日以内とする。
- (2) 完了時登録データの提出期限は、業務完了後10日以内とする。
- (3) 施行中に受注時登録データの内容に変更があった場合は、変更があった日から10日以内に変更データを提出しなければならない。
- (4) 変更時と完了までの間が10日間に満たない場合は、監督員の承諾を得て変更時の提出を省略できるものとする。

7. 下請負者について

下請負者を使用する場合には、市内業者を優先的に選定するように配慮すること。

8. 一括下請けの禁止について

受託者は、本業務の全部又は大部分を一括して第三者に委任し、又は請け負わせてはならない。

9. 技術的事項について (別紙)

特記仕様書

1 業務名

令和5年度北下浦漁港海岸野比護岸海岸メンテナンス工事調査・設計業務

2 業務概要

実施設計 1式
現地調査 1式
水準測量 1式

3 業務場所

横須賀市野比2丁目9番地先

4 業務期間（100日間）

自 令和 年 月 日
至 令和 年 月 日

5 業務仕様

本業務は、水産庁漁港漁場整備部発行の「漁港漁場設計・測量・調査等業務共通仕様書」の定めによるものとし、当該共通仕様書の共通編等における契約条項等は、本市の契約条項等に読み替えて使用する。

ただし、使用材料等の基準が改正された時は、新基準に基づくものとする。

6 下検査の実施について

しゅん工検査前に、現場代理人が立会いのうえ、港湾整備課の実施する下検査を受けなければならない。

7 目的

本業務は、北下浦漁港海岸における海岸メンテナンス事業計画に基づき、野比護岸の施設機能を保全するために必要な工事を実施するにあたり、工事設計図面の作成、数量計算、積算及び設計図面作成に必要な現地調査を行うものである。

8 業務基準面について

本業務の基準面は、東京湾平均海面-0.997mとする。

9 一般事項

- (1) 受託者は、本業務の趣旨、内容、目的等を把握し、現場において必要と思われる事項が生じた場合は、速やかに監督員と協議しその指示に従うものとする。
- (2) 本業務は、下記の基準や規則に準拠し実施すること。ただしこれにより難しい場合は、監督員と協議して決定すること。使用図書等が改正された時は、最新のものに基づくものとする。
 - ア 海岸保全施設の技術上の基準・同解説（平成30年8月度版）全国農地海岸保全協会、（公社）全国漁港漁場協会、（一社）全国海岸協会、（公社）日本港湾協会
 - イ 漁港・漁場の施設の設計参考図書（2015年度版）（社）全国漁港漁場協会
 - ウ 漁港海岸事業設計の手引（令和2年度版）（社）全国漁港漁場協会
 - エ 港湾の施設の技術上の基準・同解説（平成30年5月）日本港湾協会
 - オ 港湾の施設の維持管理技術マニュアル（平成30年7月）財）沿岸技術研究センター
 - カ 港湾の施設の点検診断ガイドライン（令和3年3月）国土交通省港湾局
 - キ 水産基盤施設ストックマネジメントのためのガイドライン（平成27年5月）水産庁漁港漁場整備部
 - ク 水産基盤施設機能保全計画策定の手引き（平成27年5月）水産庁漁港漁場整備部
 - ケ 海岸施設設計便覧（2000年版）（社）土木学会
 - コ 海岸保全施設維持管理マニュアル（令和2年6月）農林水産省農村振興局防災課ほか

- (3) 設計計算で使用した公式、その他計算過程及び引用文献（記載ページ含む）を成果品にその詳細を記述すること。
- (4) 印刷製本、トレース等の簡易業務以外の技術的判断を必要とする業務を第三者に請負わせてはならない。
- (5) 本業務の履行においては、関係機関と十分な調整を行い、安全確保に万全な措置を講ずるものとする。
- (6) 受託者は、現地において私(公的)物件に損傷を与えないよう注意し、万一損傷を与えた場合は、受託者の負担において処理するものとする。
- (7) 受託者は、本業務の実施過程で知り得た秘密とされている情報をいかなる場合においても第三者に漏らしてはならない。

10 業務内容

- (1) 調査結果整理検討
現地調査結果の整理及び補修工法の立案や実施工事費を算出するとともに計画工程表、施工方法、資機材搬入搬出計画等の工事費の算出にあたって必要な事項を記載した工事施工計画を作成する。
- (2) 図面作成
立案した工法及び現地調査によって把握した変状の位置寸法等に基づき、平面図、標準断面図、横断図等を変状状況及び補修内容が分かりやすく反映された図面を作成する。
- (3) 数量計算
工事に必要となる資材及び施工数量等を算出し、数量計算書を作成する。
また、数式を用いた計算や換算等を行う際は、根拠を併記する。
- (4) 協議・報告
調査結果及び業務進捗等に関する打ち合わせ協議は、事前、中間、最終の3回を基本として実施する。
業務中に疑義が生じた場合は別途協議する。
- (5) 陸上調査
施設を陸上より調査し、本体叩き部分や側面等について欠損等変状箇所の発見及び計測を実施する。
変状の種類及び位置、規模について詳細に計測を行い、写真を交えて記録する。
- (6) 潜水調査
施設を水中及び水上より調査し、本体基礎周辺について洗堀等変状箇所の発見及び計測を実施する。
変状の種類及び位置、規模について詳細に計測を行い、写真を交えて記録する。
- (7) 詳細調査
堤体内部に生じていると思われる空洞の規模や形状を計測するため、小型探査機器による調査を行い、結果を記録する。
- (8) 水準測量
本体基礎（先端部付近）について、現状地盤と堤体の位置関係を把握するために横断方向の水準測量を行う。
水準点の詳細については、本市の過年度実施業務の成果を用いる。

11 照査について

- (1) 受託者は照査技術者を定め照査するものとする。また、業務完了時に、照査結果を照査報告書にまとめて署名押印し、監督員に提出するものとする。
- (2) 照査技術者が行う照査は、次に掲げる事項とする。
 - ア 施工条件
 - イ 設計方針
 - ウ 設計手法及び設計計算
 - エ 設計図
 - オ 数量計算
 - カ 漁港漁場設計・測量・調査業務等共通仕様書記載事項

12 配置技術者について

- (1) 漁港漁場設計・測量・調査等業務共通仕様書に定められた管理技術者を現場代理人及び主任技術者と読み替えるものとする。
- (2) 本設計に従事する主任技術者及び照査技術者は、建設部門（河川、砂防及び海岸・海洋）、水産部門（水産土木）の技術士もしくは、RCCM（河川、砂防及び海岸・海洋）、RCCM（水産土木）のうちいずれかの資格を有すること。
- (3) 現場代理人が前項の資格を有する場合には、主任技術者を兼ねることができる。
- (4) 照査技術者は、現場代理人及び主任技術者を兼ねることができない。

13 成果品について

- (1) 報告書は2部作成すること（A4判、金文字黒表紙）。なお、ページ数によっては分冊でも良い。黒表紙には「業務名称」、「しゅん工年月」、「発注者名」、「請負者名」を記入し、内表紙には黒表紙と同様の記載をしたうえで社印を押印すること。
- (2) 図面データは、IJ CAD で使用できるものとしA3判で作成すること。図面の文字についてはA3判で判読可能な大きさとする。また変状特性及び補修内容毎にレイヤ分けを行い、分かりやすく整理すること。
- (3) 報告書をPDFに変換したうえで、図面のCADデータと同一CDに記録し報告書2部に添付すること。またCD表面には「業務名称」、「しゅん工年月」、「請負者名」を記入すること。詳細は監督員の指示に従うこと。

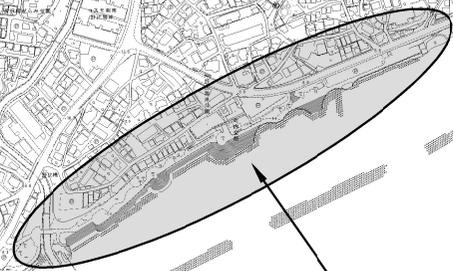
14 その他

- (1) 必要に応じ、適宜関係機関との協議用資料を作成し、協議調整に臨むこと。
- (2) 業務開始前に業務計画書を監督員に提出すること。
- (3) 業務の進捗状況等について監督員と密に連絡を取り、業務が円滑に履行できるよう配慮すること。
- (4) 本仕様書に記載なき事項について疑義が生じた場合は監督員と協議のうえ決定すること。
- (5) 本業務完了後に内容に誤りが認められた場合は、請負者は速やかに訂正を行うこと。
- (6) 本業務は、以下の基準書等を使用し積算している。

ア 漁港漁場関係工事積算基準	令和5年度版
イ 港湾請負工事積算基準	令和5年度版
ウ 船舶および機械器具等の損料算定基準	令和4年度版
エ 建設機械等損料表	令和4年度版
- (7) 本業務の貸与品は、以下のとおりとする。

ア 令和元年度横須賀沿岸海岸保全施設長寿命化計画策定業務
イ 令和4年度北下浦漁港海岸侵食対策事業に伴う測量業務

位置図 S=1:10,000



業務箇所



平面図 S=1:1,500



空洞化調査 L=77.3m(往復)

空洞化調査 L=80.4m(往復)

空洞化調査 L=46.1m(往復)

潜水調査 A=573.6m²(191.2m×3m)

潜水調査 A=225.3m²(75.1m×3m)

陸上調査(簡易) L=557.9m、陸上調査(重点) A=3,897.5m²

No. 53+3.6

No. 52+0.0

No. 50+0.0

No. 48+0.0

No. 46+0.0

No. 44+0.0

No. 42+0.0

No. 40+0.0

No. 38+0.0

No. 36+0.0

No. 34+0.0

No. 32+0.0

No. 30+0.0

No. 28+0.0

No. 26+0.0

No. 24+0.0

No. 22+0.0

No. 20+0.0

No. 18+0.0

No. 16+0.0

No. 14+0.0

No. 12+0.0

No. 10+0.0

No. 8+0.0

No. 6+0.0

No. 4+0.0

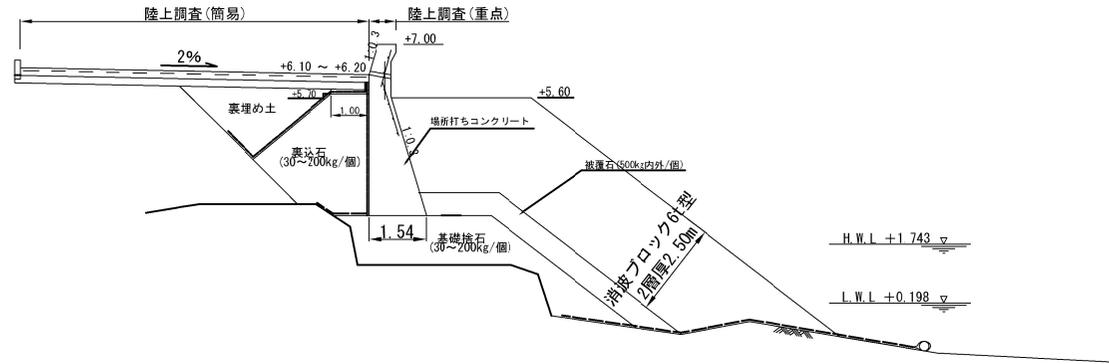
No. 2+0.0

No. 0+0.0

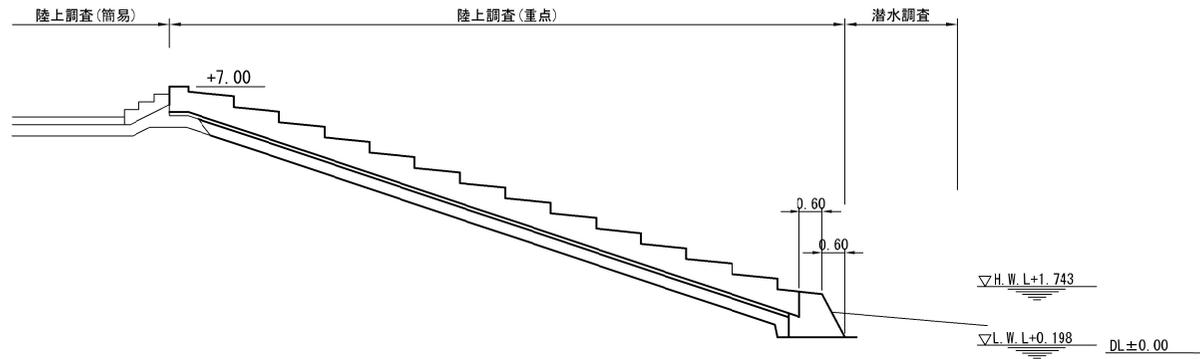
 : 陸上調査(重点)箇所

標準断面図 S=1:200 u:m

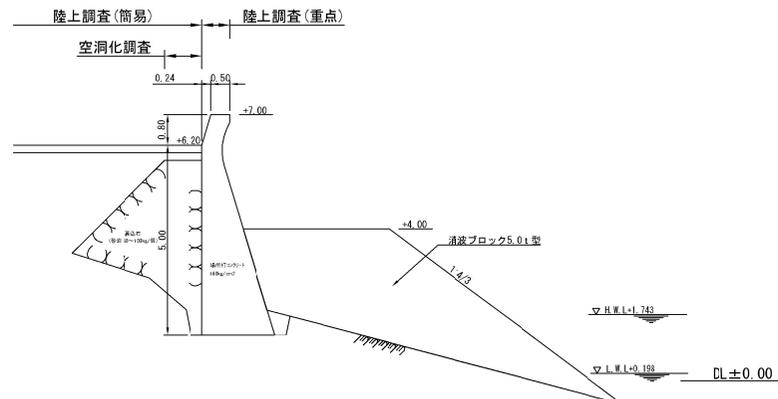
駐車場付近護岸部 No. 0+0.0~No. 12+0.0付近



階段護岸部



直立護岸部



令和 05 年度 設 計 積 算 書 表 紙 (当 初)

設 計 書 番 号	年度 05	
事 業 所 名	横須賀市港湾部	
(工 事 ・ 業 務) 名	令和5年度北下浦漁港海岸野比護岸海岸メンテナンス工事調査・設計業務	
(工 事 ・ 業 務) 箇 所	横須賀市野比2丁目9番地先	
(河 川 ・ 路 線 ・ 区 域) 名		
単 価 採 用 地 区 名	横須賀	
事 業 区 分		
工 期	100 日間	
設 計 金 額	(円)	
	円	
設 計 概 要		
(起 工 ・ 変 更) 理 由		

令和 05 年度 設 計 積 算 書 表 紙 (当 初)

<支出科目>

款	07 農林水産業費
項	02 水産業費
目	04 漁港施設整備費
節	02 漁港海岸保全施設長寿命化計画事業
細節	58 業務委託料 [建設目]

<合併区分情報>

合併処理設定	しない	
	区 分 1	
	区 分 2	
	区 分 3	
	区 分 4	
	区 分 5	
	区 分 6	
	区 分 7	
	区 分 8	
	区 分 9	

<全体金額情報>

	当初官積算額 (a)	当初請負額(b1)	今回変更官積算額 (c)	今回変更請負額	増減 (d)-(b1) or (b2)	備 考
		前回変更請負額(b2)		(d)=(b1)/(a)×(c)		
業務費						
業務価格						
消費税等相当額						

令和 05 年度 積算諸条件調書(当初)

経費等情報	レ	設計業務	委託先/α、β	建設コンサルタント/α=35%、β=35%		
	レ	測量業務				
		磁気探査業務	委託先/α、β			
		土質調査業務	施工管理費			
		土質調査業務(解析)	委託先/α、β			
	係数ランク			ランク 3		
	[港湾]設計業務等標準積算基準書 適用年版			令和05年度 適用		
	資材等単価表 適用年版			令和5年10月1日基準		
積算数量等情報	名称		採用数量	単位	備考	

(その他情報欄)

本 工 事 費 内 訳 書

(上段：前回 下段：今回)

費目	工種	種別	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
設計業務							
設計業務			1	式			
実施設計			1	式			●実施設計
実施設計			1	式			第 1001 号 内訳書
直接経費			1	式			第 1002 号 内訳書
業務成果品費 (率分)			1	式			●実施設計 製本部数：2部
直接原価計			1	式			
その他原価			1	式			
一般管理費等			1	式			
設計業務価格			1	式			
測量業務							
測量業務			1	式			
現地調査			1	式			●深淺測量

本 工 事 費 内 訳 書

(上段：前 回 下段：今 回)

費目	工種	種別	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
現地調査				式			第 2001 号 内訳書
			1				
測量				式			●汀線測量
			1				
水準測量				式			第 2002 号 内訳書
			1				
直接測量費計				式			
			1				
諸経費				式			
			1				
測量業務価格				式			
			1				
合計業務価格				式			
			1				
消費税及び地方消費税相当額				式			10.00%
			1				
業務委託料				式			
			1				

第1001号 内訳書
実施設計

1 式

(上段：前回 下段：今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(AMA0010) 設計計画	1	式			第1001号下内
(AMA0120) 調査結果整理検討	1	式			第1002号下内
(AMA0020) 図面作成	1	式			第1003号下内
(AMA0030) 数量計算	1	式			第1004号下内
(AMA0040) 協議・報告	1	式			第1005号下内
(AMA0050) 照査	1	式			第1006号下内
合 計					

第1002号 内訳書
直接経費

1 式

(上段：前回 下段：今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(AMA0060) 事務用品費	1	式			第1007号下内
(AMA0070) 旅費	1	式			第1008号下内
合 計					

第2001号 内訳書
現地調査

1 式

(上段：前回 下段：今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(AMA0110) 陸上調査	1	式			第2001号下内
(AMA0090) 潜水調査	1	式			第2002号下内
(AMA0080) 詳細調査	1	式			第2003号下内
(AMA0140) 成果	1	式			第2004号下内
合 計					

第2002号 内訳書
水準測量

1 式

(上段：前回 下段：今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(AMA0100) 測量準備	1	式			第2005号下内
(AMA0130) 水準測量	1	式			第2006号下内
合 計					

第1001号 下位内訳書
AMA0010 設計計画

1 式 当り
適用年版 T0510
(上段：前回 下段：今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(DH500580) 設計計画	1	式			第1001号単価表
合 計					
	1	式			円/式

第1002号 下位内訳書
AMA0120 調査結果整理検討

1 式 当り
適用年版 T0510
(上段：前回 下段：今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(SJ0020) 調査結果整理	1	施設			第1002号単価表
(DH500410) 結果の検討	3	項目ケース			第1003号単価表
(SJ0050) 施工性の検討	3	断面			第1004号単価表
(SJ0040) 概算工費算定	3	断面			第1005号単価表
合 計					
	1	式			円/式

第1003号 下位内訳書
AMA0020 図面作成

1 式 当り
適用年版 T0510
(上段：前回 下段：今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(DH500590) 図面作成	3	タイプ			第1006号単価表
合 計					
	1	式			円/式

第1004号 下位内訳書
AMA0030 数量計算

1 式 当り
適用年版 T0510
(上段：前回 下段：今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(DH500600) 数量計算	3	タイプ			第1007号単価表
合 計					
	1	式			円/式

第1005号 下位内訳書
AMA0040 協議・報告

1 式 当り
適用年版 T0510
(上段：前回 下段：今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(DH500620) 協議・報告	3	回			第1008号単価表
合 計					
	1	式			円/式

第1006号 下位内訳書
AMA0050 照査

1 式 当り
適用年版 T0510
(上段：前回 下段：今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(DH500610) 照査	1	式			第1009号単価表
合 計					
	1	式			円/式

第1007号 下位内訳書
AMA0060 事務用品費

1 式 当り
適用年版 T0510
(上段：前回 下段：今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(TJ0040) 事務用品費	1	式			
合 計					
	1	式			円/式

第1008号 下位内訳書
AMA0070 旅費

1 式 当り
適用年版 T0510
(上段：前回 下段：今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(TJ0030) 旅費 関内ー横須賀中央	1	式			
合 計					
	1	式			円/式

第2001号 下位内訳書
AMA0110 陸上調査

1 式 当り
適用年版 T0510
(上段：前回 下段：今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(SJ0070) 陸上調査(簡易)	557	m			第2001号単価表
(SJ0010) 陸上調査(重点)	3,897	m ²			第2003号単価表
合 計					
	1	式			円/式

第2002号 下位内訳書
AMA0090 潜水調査

1 式 当り
適用年版 T0510
(上段：前回 下段：今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(SJ0060) 潜水調査(重点)	798	m ²			第2004号単価表
合 計					
	1	式			円/式

第2003号 下位内訳書
AMA0080 詳細調査

1 式 当り
適用年版 T0510
(上段：前回 下段：今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(TJ0010) 空洞化調査(地中レーダ探査) 人力手押し式	407	m			203.8m×2 (往復)
合 計					
	1	式			円/式

第2004号 下位内訳書
AMA0140 成果

1 式 当り
適用年版 T0510
(上段：前回 下段：今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(SJ0080) 報告書作成 陸上調査、潜水調査、詳細調査、水準測量	1	式			第2006号単価表
合 計					
	1	式			円/式

第2005号 下位内訳書
AMA0100 測量準備

1 式 当り
適用年版 T0510
(上段：前回 下段：今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(DH501380) 測量準備	1	式			第2007号単価表
(DH501390) 機材運搬(2往復当り)	1	式			第2008号単価表
合 計					
	1	式			円/式

第2006号 下位内訳書
AMA0130 水準測量

1 式 当り
適用年版 T0510
(上段：前回 下段：今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(DH501600) 縦断・横断測量	0.13	km			第2009号単価表
合 計					
	1	式			円/式

第1001号 単価表
DH500580 設計計画

1 式 当り
適用年版 T0510

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(R0402) 主任技師		人			
(R0403) 技師 (A)		人			
合 計		式			円/式
	1				

第1002号 単価表
SJ0020 調査結果整理

1 施設 当り
適用年版 T0510
(上段：前 回 下段：今 回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(R0402) 主任技師	0.5	人			
(R0403) 技師 (A)	0.5	人			
(R0404) 技師 (B)	0.5	人			
合 計		施設			整数止め切捨て 円/施設
	1				

第1003号 単価表
DH500410 結果の検討

1 項目ケース 当り
適用年版 T0510

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(R0402) 主任技師		人			
(R0403) 技師 (A)		人			
(R0404) 技師 (B)		人			
(R0405) 技師 (C)		人			
合 計					
	1	項目ケース			円/項目ケース
条 件 名 称		入 力 値	条 件 値		
J01 技術難易度区分		3	比較的単純な技術判定を要する業務		

第1004号 単価表
SJ0050 施工性の検討

1 断面 当り
適用年版 T0510
(上段：前 回 下段：今 回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(R0403) 技師 (A)		人			
	0.5				
(R0404) 技師 (B)		人			
	1				
合 計					
	1	断面			整数止め切捨て 円/断面

第1005号 単価表
 SJ0040 概算工費算定

1 断面 当り
 適用年版 T0510
 (上段：前回 下段：今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(R0404) 技師 (B)	1	人			
(R0405) 技師 (C)	1	人			
(R0406) 技術員	1.5	人			
合 計					
	1	断面			整数止め切捨て 円/断面

第1006号 単価表
 DH500590 図面作成

1 タイプ 当り
 適用年版 T0510

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(R0404) 技師 (B)		人			
(R0405) 技師 (C)		人			
(R0406) 技術員		人			
合 計					
	1	タイプ			円/タイプ
条 件 名 称	入 力 値	条 件 値			
I01 施設区分/タイプ区分	5	外郭施設(護岸)			

第1007号 単価表
DH500600 数量計算

1 タイプ 当り
適用年版 T0510

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(R0404) 技師 (B)		人			
(R0405) 技師 (C)		人			
(R0406) 技術員		人			
合 計					
	1	タイプ			円/タイプ
条 件 名 称		入 力 値		条 件 値	
J01 施設区分/タイプ区分		5		外郭施設(護岸)	

第1008号 単価表
DH500620 協議・報告

1 回 当り
適用年版 T0510

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(R0403) 技師 (A)		人			
(R0404) 技師 (B)		人			
合 計					
	1	回			円/回

第1009号 単価表
DH500610 照査

1 式 当り
適用年版 T0510

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(R0403) 技師 (A)		人			
(R0404) 技師 (B)		人			
合 計					
	1	式			円/式

第2001号 単価表
SJ0070 陸上調査(簡易)

440 m 当り
適用年版 T0510
(上段:前 回 下段:今 回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(DHT22620) 交通車ライトバン 2L	1	日			第2002号単価表 [1]
(R0603) 測量技師	1	人			[1]
(R0604) 測量技師補	1	人			[1]
(ZS7H10030) 雑材料 全体の% $\Sigma [1] * 0.01$	1	式			
合 計					
	1	m			整数止め切捨て 円/m

第2002号 単価表
DHT22620 交通車ライトバン 2L

1 日 当り
適用年版 T0510

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(Z304010050) -00001 ガソリン レギュラー		L			
(M304035000) ライトバン[二輪駆動] 乗車定員5名 排気量2.0L		時間	【損料】		
(M304035000) ライトバン[二輪駆動] 乗車定員5名 排気量2.0L		供用日	【損料】		
合 計					
	1	日			円/日
条 件 名 称	入 力 値		条 件 値		
J01 運転日当りの運転時間	1		2時間		

第2003号 単価表
SJ0010 陸上調査(重点)

1,060 m2 当り
適用年版 T0510
(上段:前 回 下段:今 回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(DHT22620) 交通車ライトバン 2L	1	日			第2002号単価表 [1]
(R0603) 測量技師	1	人			[1]
(R0604) 測量技師補	1	人			[1]
(ZS7H10030) 雑材料 全体の% $\Sigma [1] * 0.01$	1	式			
合 計					
	1	m2			整数止め切捨て 円/m2

第2004号 単価表
SJ0060 潜水調査(重点)

770 m2 当り
適用年版 T0510
(上段:前回 下段:今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(DHT20450) トラック2t積	1	日			第2005号単価表 [1]
(R0604) 測量技師補	1	人			[1]
(R0128) 潜水士	2	人			[1]
(R0129) 潜水連絡員	1	人			[1]
(R0130) 潜水送気員	1	人			[1]
(ZS7H10030) 雑材料 全体の% Σ [1] * 0.01	1	式			
合 計					
	1	m2			整数止め切捨て 円/m2

第2005号 単価表
DHT20450 トラック2t積

1 日 当り
適用年版 T0510

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(Z304010090) -00002 軽油 マイクロ		L			
(R0115) 運転手(一般)		人			
(M302620000) トラック[普通型] 2t積		時間	【損料】		
(M302620000) トラック[普通型] 2t積		供用日	【損料】		
合 計					
	1	日			円/日

第2006号 単価表
SJ0080 報告書作成
陸上調査、潜水調査、詳細調査、水準測量

1 式 当り
適用年版 T0510
(上段：前 回 下段：今 回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(R0402) 主任技師	0.5	人			
(R0403) 技師 (A)	1	人			
(R0404) 技師 (B)	1.5	人			
(R0405) 技師 (C)	1	人			
合 計					
	1	式			整数止め切捨て 円/式

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(R0602) 測量主任技師		人			[1]
(R0603) 測量技師		人			[1]
(R0604) 測量技師補		人			[1]
(R0605) 測量助手		人			[1]
(ZS7H10030) 雑材料 全体の% Σ [1] * 0.01	1	式			
合 計					
	1	式			円/式

第2008号 単価表
DH501390 機材運搬(2往復当り)

1 式 当り
適用年版 T0510

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(R0612) 測量補助員		人			[1]
(DHT20450) トラック2t積		日			第2005号単価表 [1]
(ZS7H10030) 雑材料 全体の% Σ [1] * 0.01	1	式			
合 計					
	1	式			円/式
条 件 名 称	入 力 値		条 件 値		
J01 往復平均距離	1		25km未満		

第2009号 単価表
DH501600 縦断・横断測量

1 km 当り
適用年版 T0510

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(DHT22620) 交通車ライトバン 2L		日			第2002号単価表 [1]
(R0603) 測量技師		人			[1]
(R0604) 測量技師補		人			[1]
(Y30R301000) -00003 潜水土		人			[1]
(ZS7H10030) 雑材料 全体の% Σ [1] * 0.01	1	式			
合 計					
	1	km			円/km
条 件 名 称	入 力 値		条 件 値		
J01 測量区分	3		横断測量:碎波帯付近		
J02 現場条件区分	2		やや影響あり		
J03 作業時間区分	1		影響なし		
J04 潜水土の指定	5		潜水土(パイパー)		

